

平成27年度富士見市後期高齢者医療事業特別会計予算（概要）

1 予算概要

（1）予算編成概要

平成27年度当初予算は、被保険者数の自然増などの要因により、前年度に比べてゆるやかに増加した予算編成となっている。

（2）予算規模

平成27年度当初予算の歳入歳出総額は、9億4,163万8千円となり、前年度に比べ、2,401万7千円の増、率にして2.62%の増となっている。

2 歳入予算の主な特徴

（1）後期高齢者医療保険料

保険料は、7億9,211万6千円となり、前年度に比べ、613万4千円の増、率にして0.78%の増となっている。被保険者数は10,699人で、前年度に比べて801人の増となっている。なお、現年度分保険料の一人あたり平均額は74,016円となっている。

（2）繰入金

繰入金は、保険基盤安定繰入金として1億4,751万9千円となり、前年度に比べ、1,688万3千円の増、率にして12.92%の増となっている。主な要因としては、被保険者数の増及び2割・5割軽減枠の拡大に連動して、軽減対象者数・軽減額の増加が見込まれるため。

3 歳出予算の主な特徴

（1）後期高齢者医療広域連合納付金

後期高齢者医療広域連合納付金は、9億3,963万8千円となり、前年度に比べ、2,301万7千円の増、率にして2.51%の増となっている。